

市民百景

第25回

災害がないまちを願って

地域を見守る消防団員の眼差し

釜石市消防団第5分団

小林 真由美さん (31)



「自分にも地域のためにできることがあるなら」と消防団入団当時の思いを話すのは、入団3年目の小林さん。入団のきっかけは、ヤクルト配達で訪れていた消防署の職員から消防団員募集の案内を受けたことでした。普段の活動では、毎月7日の巡回や警報発令時の警戒活動などに参加しています。「活動は仲間に支えられながら楽しく続けられています」と語り、入団後は天候の急変などにも自然と注意が向くようになったそうです。また、地域のイベントの警備では住民から温かい言葉を掛けられることもあり、励みになっていると話します。

本年6月には、市の補助金を活用して準中型免許を取得するなど、活動の幅を広げている小林さん。「いざという時に落ち着いて動けるよう、日頃から訓練を重ねていきたい」と話す小林さんは、今日も地域の安心を支える存在として力を尽くしています。

釜石市消防団員を募集します

消防団には、地域の皆さんの力が必要です。地域を愛し、防災に興味のある人の入団をお待ちしています。

活動・火災発生時…消火活動に従事します。

・地震、風水害などの発生時…住民の安全確認、避難誘導、排水浸水防止、倒木などの処理、警戒巡視などに従事します。

詳しくは、市ホームページをご確認ください。



「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



佐藤 瑠穂くん (2歳)

お兄ちゃんたちと仲良く元気に育ってね♡



岩澤 春澄くん (4歳)

右奥 大和くん (2歳)

右手前 楓純くん (2歳)

とびきりの笑顔进行ありがとう♡



釜石市 LINE 【公式】



釜石市 X 【公式】



釜石市 Instagram 【公式】

